

鴨川市総合計画審議会第5回会議 会議録

■開催日時・場所・出席者

日時：平成27年8月18日（火）午後1時30分から3時30分まで

場所：鴨川市水道局会議室

出席者：以下のとおり

【出席委員】

No.	区 分	氏 名	備 考
1	1号委員 (識見者)	梶 恵子	鴨川市民生委員児童委員協議会 民生委員・児童委員
2	同上	齋藤 守彦	鴨川市男女共同参画推進審議会 委員
3	同上	清水 宏	鴨川市商工会 理事
4	同上	菖蒲 小百合	株式会社カーニバル 代表取締役
5	同上	鈴木 健史	一般社団法人 鴨川市観光協会 会長
6	同上	関 寛之	株式会社 ちばぎん総合研究所 受託調査部 副部長
7	同上	中山 恵美子	医療法人 鉄蕉会 亀田総合病院 救命救急科 医師（災害医療コーディネーター）
8	同上	原 政子	人権擁護委員
9	同上	村松 智子	鴨川市行政改革推進委員会 委員
10	同上	安田 耕太	元鴨川市6次化研究会 会長
11	同上	吉村 敦広	一般社団法人 鴨川青年会議所 理事長
12	同上	米林 喜男	学校法人 鉄蕉館 亀田医療大学 教授
13	同上	渡邊 榮一	鴨川市福祉作業所 所長
14	同上	渡辺 淳一	学校法人 城西大学 城西国際大学観光学部 学部長

15	同上	川上 雅弘	公募委員
16	2号委員 (市議会議員)	庄司 朋代	鴨川市議会 副議長

(順不同、敬称略)

【欠席委員】

No.	区 分	氏 名	備 考
1	1号委員 (識見者)	相原 一彦	鴨川市漁業協同組合 代表監事
2	同上	黒木 和彦	株式会社千葉銀行 鴨川支店 支店長
3	同上	花山 藤太郎	鴨川市体育協会 会長
4	2号委員 (市議会議員)	辰野 利文	鴨川市議会 議長

(順不同、敬称略)

【市行政関係者】

所属・職	氏 名	備 考
鴨川市企画政策課 課長	平川 潔	事務局
〃 課長補佐	石井 宏子	〃
〃 地域戦略係長	滝口 俊孝	〃
〃 政策推進係長	藤代 公貴	〃
〃 政策推進係員	町田 啓	〃
〃 〃	犬石 貴久	〃

【委託事業者】

3名

【傍聴者】

3名

■配布資料

- ・次第
- ・委員名簿
- ・席次表
- ・出席者名簿
- ・資料1 鴨川市人口ビジョン、鴨川市まち・ひと・しごと創生総合戦略の概要
- ・資料2 鴨川市人口ビジョン（素案）（第2版）
- ・資料3 鴨川市まち・ひと・しごと創生総合戦略（素案）
- ・資料4 鴨川市人口ビジョン及び鴨川市まち・ひと・しごと総合戦略の策定に向けた市民等の意向の把握の状況
- ・資料5 第2次鴨川市総合計画（素案）（概要版）
- ・参考資料 第3～6回鴨川市まちづくり市民会議結果概要
- ・参考資料 鴨川市中学生まちづくり議会開催結果
- ・鴨川市総合計画審議会第4回会議 会議録

■会議要旨

1 開会（午後1時30分）

事務局から会議の成立について報告。
配布資料の確認。

2 会長あいさつ

（要旨）

総合計画、総合戦略とも素案が提案され、いよいよ本格的な議論に入っていく。これまで実施をされたまちづくり市民会議、中学生まちづくり議会、地区別区長等市民懇談会の結果も配布をされていることから、委員皆さんが持つ専門知識をいかして議論を深めていきたい。

3 議事

鴨川市総合計画審議会設置条例第5条第1項の規定に基づき、清水会長を議長として議事を進行。

議長から本日の会議の議事録署名人として、村松委員と安田委員が指名された。

【議事1】 鴨川市人口ビジョン（素案）及び鴨川市まち・ひと・しごと創生総合戦略（素案）について

事務局より資料1から4に即して説明。

委員からの意見等については、次のとおり。

（米林副会長）

総合戦略の計画期間は平成27年度から平成31年度までの5年間で、総合計画の計画期間

は平成 28 年度から平成 37 年度までの 10 年間となっているため、まずは、時系列が違うことをお互いに踏まえる必要がある。

また、総合戦略については、出来ることであれば基本構想・基本計画・実施計画で構成し、これらに対する P D C A サイクル等の評価があることが望ましい。

(清水会長)

構成については、ご指摘いただいたことを踏まえて整理をしてほしい。

(鈴木委員)

人口ビジョン内の 10 頁「観光入込客数」はどのように積み上げた数値なのか。東日本大震災以降に観光客が激減したところ、平成 24 年と平成 25 年の数値があまり変わらないというのは実感と大きく異なっている。

(事務局・平川)

平成 21 年にカウント方法が全国で統一された。毎年四半期に分けて、観光施設をはじめ、海水浴等への入込客数を調査し、これらを積み上げた数値である。

(鈴木委員)

観光動向としては、平成 19 年頃を境に団体客から個人客へのシフトが顕著である。個人客は平成 19 年に 57%であったのが、平成 22 年には 75%まで増加、団体客は平成 19 年に 37%であったのが、平成 22 年には 23%まで減少している。このことから、総合戦略における基本目標として観光入込客数 23 万人増を目指すのであれば、実質的にはより高い数値を達成するような施策を考えないと厳しいと考える。

もう一点、人口ビジョン内の 14 頁「空き家数の推移」において、リゾートマンションは空き家に含まれるのか。これを空き家と定義するのであれば、リゾートマンションのオーナーへのアプローチなど、より具体的な施策展開ができると考える。

(事務局・滝口)

二次的住宅（別荘等）を含めることから、リゾートマンションも空き家に含まれている。

(原委員)

総合戦略の 4 つのプロジェクトのうち、3 つ目の「結婚・出産・子育て」だけ具体的な文言が使われている。この部分については、市長の想いをくんで、例えば「子どもの夢づくり」など、子どもたちが未来の鴨川を育てていくような表現に修正できないか。

また、表題にある「まち・ひと・しごと」の「まち」と、プロジェクトの 4 つ目の「まちづくり」の「まち」の違いについて、後者は地域づくり、社会づくり、安心な生活づくりを示す「まち」であると思うので、見る側に分かりやすく伝える工夫をしてほしい。

(清水会長)

類似用語については、明確に理解できるように注釈等の工夫をお願いしたい。

(事務局・平川)

検討する。

(関委員)

人口の将来展望の前提条件が2つあり、合計特殊出生率を2040年までに2.1に引き上げること、また、移住定住者を約2,500人増加させること、この2つの目標はとてもハードルが高いものと考えている。例えば、合計特殊出生率の2.1を達成している自治体は、全国の中で0.8%に留まっている。大きな目標を達成するための施策を行っていくのは、行政の使命だと思うので、努力目標であると認識をしているが、重要なのはこの目標に近づける為にどうしたらよいかということである。

そのためのポイントは「CCRC」と「DMO」であると思う。この2つの取組みを並行して進めていくことができるのは、県内でも鴨川市だけといっても過言ではないと考える。総合戦略の4つのプロジェクトとこれら2つの取組みは相乗効果が期待でき、全国的な先進事例ともなり得ることから、まちづくりの2大旗印として掲げたら良いのではないかと考える。

(安田委員)

総合戦略の「農工商連携等による農林水産業の振興と後継者の確保」の中で、「支援」とあるが、補助金の支出による従来型の支援のみではなく、知恵を結集して改善を図っていかないことには農林水産業の再生は難しいと考える。

もう1点、「交通アクセスの整備」は現在行っていることを羅列しているだけのように感じる。現在、長狭街道に高速バスを走らせようと活動を行っている団体があるが、東京・千葉からのアクセスの向上が求められている中で、一つでも新しいアイデアを盛り込んでほしい。

【議事2】 第2次鴨川市総合計画（素案）について

事務局より資料5に即して説明。

委員からの意見等については、次のとおり。

(庄司委員)

16頁「ともに学び未来を育む教育文化のまち」の中に、「市民文化の振興」、「スポーツの振興」とあるが、現行計画では「市民文化の振興」、「市民スポーツの振興」である。来たる2020年の東京オリンピック・パラリンピックや千葉ロッテマリーンズの秋季キャンプなど、市外からたくさんのお客様がみえることを踏まえて、スポーツ分野の施策名から「市民」を除いたのであれば、これからの観光交流を考えていく上で、文化も貴重な資源となるので、「市民文化の振興」ではなく「文化の振興」とする必要がある。また、「歴史・文化の保全と

活用」の中で、鴨川松島の竹や笹をきれいに整備しようと活動する団体をはじめ市外からの交流促進に向けて活動する市民団体との関わり方など、自然景観や文化についてお客様を呼び込むための具体的な施策を盛り込んでいただきたい。

(事務局・平川)

検討する。

(菖浦委員)

来週の詳細版送付の際、第2次5か年計画と比較して、第3次5か年計画から新たに加えられた事業については朱書きでお願いしたい。

また、第2次5か年計画の進行管理に関する資料も送付いただけるのか。

(事務局・平川)

新規事業の朱書きについては了解した。

進行管理については、現行の第2次5か年計画では指標の設定を行っていないことから予算の執行率で進行管理を行っていた。

(菖浦委員)

成果指標を設定していないまでも、今後の施策検討に活かすため、現行計画において実施できなかった施策・事業の評価を行う必要があるのではないか。

(清水会長)

ほかの委員からも同様の意見があるがいかがか。

(事務局・平川)

現行計画では具体的な数値の目標を設定していなかったもので、今から目標を設定するのは難しい状況である。これらの反省も踏まえ、第3次5か年計画では新たに設定する成果指標のもと、しっかりと進行管理を行っていきたいと考えている。

(菖浦委員)

新規事業については評価できないが、継続的な事業であれば、具体的な成功や失敗を評価できるのではないか。

(鈴木委員)

このような問題があるから第3次5か年計画にPDCAサイクルによる進行管理が盛り込まれているのではないかと。今までは計画・行動しがなく、評価・見直し・改善が行われてこなかった。

(渡辺委員)

これらの問題は、数値目標を設定することによって解決する。ただし、プロジェクトの評価をする場合には、数値目標の達成も必要だが、人材が育ったか、意識が変わったかという定性的な評価が大事である。10年にも及ぶ計画における重要な部分は、本市が人づくりを継続的に行えるのかどうかではないか。

先ほどのC C R Cの話に関連して、3万人の人口に対して2,500人という、人口のおよそ8%の人が流入してくることになる。これらの人々との多文化共生ができるのかどうか。このようなことから、プロジェクトを設定するには、数値的な観点だけでは測ることが出来ない成果目標を別に定める必要がある。

また、行政職員の評価疲れも懸念される。すべてをきちんと評価するよりは、外せないものを見極めていく必要がある。

(菖蒲委員)

評価することが目的ではなくて、施策・事業の成果をどれくらい目標に近づけていくかが大事である。現行計画の評価を求めたことについては、過去を把握する事で今後につなげていってほしいとの想いによるものである。

(安田委員)

行政の目標とは、住民の幸せをどのように守っていくかである。施策の目標の中には5年や10年程度では達成できないものもあると思うが、これら进行评估する上での問題は、達成できなかったからと1年、2年で辞めてしまうことである。高い目標を目指す上では、特にこれらのことに配慮をしてほしい。

18頁「地域コミュニティの維持・強化の促進」の中に、「自治組織の強化」とあるが、人口ビジョンでは移住・定住者2,500人と大きな目標を掲げているなか、こういった転入者の中には自治組織には入らないという人が多くいると思う。どのようにして自治組織の強化を図っていくのか明記してほしい。

(米林副会長)

定性的と定量的な評価があるが、プロセスと結果のどちらを重視するか。往々にして結果のみを評価してしまうケースが多く見られるが、このあたりのバランスが重要である。総合戦略では外部有識者による検証を実施することとなっているが、どのような検証の仕方をするのかということにも関わってくる。

14頁「環境と調和した安心・安全のまち」の中で、「火葬場の整備充実」とある。浦安市でも市営墓地について検討したことがあるが、先ほどのC C R Cの話とも関連して、最終的な人間の行き着く場所の問題でもあるので、人口を増やす目標の中においては、このことも含めて検討を行っていく必要がある。

(齊藤委員)

まちづくりの基本理念において「安心」のまちづくりを追加することとしたが、近年自然災害が増えている中で、基本計画各論における関連施策が「防災対策の強化」しかない。

本市の安全を売りにするとともに、市民向けにも分かるように表現してほしい。

(米林副会長)

総合戦略となるが、書中に唐突に6次産業という言葉が出てくるので、一般的にわかるように注釈をつけてほしい。

(鈴木委員)

15頁「活気あふれ人が集う産業のまち」の中で、「観光・リゾートの振興」には都市計画的な見地が必要だと思う。「観光・交流資源の整備充実」に含まれているということであれば良いが。

(清水会長)

夜中過ぎの飲食店は、住宅地が隣接していると営業許可が下りない。飲食業・宿泊業の発展なくして観光地としての魅力低下は避けられないであろう。都市計画にも関係するご意見として賜りたい。

本日お気付きになったことなども含め、来週中に送付される詳細版を見た上で各委員のご意見を事務局へ提出していただき、次回第6回会議の際にはこれらを踏まえた原案が提案される予定である。時間のない中ではあるがご理解をいただきたい。

【議事3】 その他

次回会議の日程について、出席委員の予定を確認し、平成27年9月30日(水)3時以降の時間帯で開催することと決定された。詳細については、改めて書面にて通知する。

4 閉会(午後3時30分)

以上

鴨川市附属機関等の会議の公開に関する実施要領第7条第3項の規定により、鴨川市総合計画審議会第5回会議における会議録の内容について確認します。

平成27年9月10日

村松 智子

安田 耕太